

ローカル発・シニアのための最新情報

スポーツも人生も後半戦がおもしろい・ハワイで過ごすアクティブライフ!

発行: ハワイシニアライフ協会 (HISLEA)

Hawaii Senior Life Enrichment Association

Eメール: info@hawaiiseniorlife.org Tel: (808)428-5808 Fax: (808)396-1140 住所: P.O. Box 25355, Honolulu, HI 96825-0355

「ハワイ便り」の発行日が毎月1日より5日に変更になりました。諸般の事情により2〜3日前後する場合がありますのでご了承ください。

2013年 お友達紹介キャンペーン

「ハワイ便り」3月号でご案内しました「お友達紹介キャンペーン」について

早速たくさんの会員の皆様から次のように新しい入会会員のご紹介をいただいております。(カッコ内は紹介会員数)

個人会員: 野田省三様 (7)、山内征三様 (3)、馬場弘人様 (2)、相崎一男様 (2)、加賀見岩雄様 (2)、寺田晋太郎様 (2)、伊藤雅則様 (2)、坂井諒三様 (2)、青山治美様 (1)、田中久雄様 (1)、庄野泰輔様 (1)、岡田誠様 (1) / 法人会員: 馬場弘人様 (2)、坂井諒三様 (1)

新会員ご紹介につき次のようなインセンティブを差し上げます。

(日本会員)	(個人会員お一人につき) 1000円の商品券	(法人会員1社につき) 5000円の商品券	*全国共通百貨店商品券
(ホノルル会員)	(個人会員お一人につき) 10ドルの商品券	(法人会員1社につき) 50ドルの商品券	*アラモアナ Gift Certificate

キャンペーン期間: 2013年2月1日〜2013年9月30日

キャンペーンご参加方法: ご紹介いただく新会員の入会申込書の紹介者欄に紹介者名の記載のあるものを有効といたします。尚、紹介者が在住する地域に支部があります場合は、当該支部に対してポイントを差し上げます。

(6月末と、10月末に4ヶ月分を集計して日本在住会員様へは日本地区本部から、その他の地域在住の会員様へはハワイ本部より商品券をお送りいたします。)

ジャパン・ハワイ カルチャーエキスポ2013 (JHCE2013)開催

3月2日(土)・3日(日)

ハワイシニアライフ協会主催



第3回ジャパン・ハワイ カルチャーエキスポがハワイコンベンションセンターで開催されました。HISLEA美術展では130点の応募作品があり、今年は地元企業様のご協

力を得て企業賞が設けられ優秀作品に賞金が副賞として贈呈されました。東北被災地を応援するナデシコクラブは被災地の手作り品の展示即売、布ぞうりワークショップ、お雛様の展示と浴衣を着た子供たちの写真撮影などを実施。今年から始まったローカル展では、ピショップ博物館、ホノルル美術館、フェザー(鳥の羽)伝統工芸家も参加、興味深い実演を披露。そして囲碁、将棋、麻雀、花札など、日本の伝統室内ゲームの実演教室を開催。大盛況でした。



第3回HISLEA美術展を終えて 達成感!

江口素臣さん(美術展実行委員長)



今年で3回目の美術展は2日間で7千人の入場者があり出展作品数も130数点となり、ホノルルでは数少ない公募美術展として定着してきました。日本からも13点の作品が出展され、ハワイと日本のアートの良き交流の場とも成って来ています。

今年は各部門に地元の企業様から企業賞



(賞金)が提供され、アーティスト達にとって創作意欲への大きな励みになったことと思います。

去年と同じようにほほえましい出展者の物語がありました。その一つを紹介します。締め切り直前、お婆さんと娘さんが一枚の絵を持参しました。その絵はお婆さんがお孫さんの絵を内緒で美術展へ出展させるため持参したのです。

ところが一緒に来た娘さんが母も絵を描くのですよと私に打ち明けられ、私がお祖母さんに作品出展を勧めました。その時はお婆さんはあまり乗り気でなかったのですが、後日娘さんが5点もの油絵大作を持ち込んで来ました。お婆さんの油絵の一点がHISLEA最優秀大賞を、お孫さんの絵がミックスメディアの部門で最優秀賞をダブル受賞となりました。

HISLEA美術展は自由に表現した作品をどなたでも出展する事ができる肩の凝らない公募美術展を目指し、自分の持つタレント性に気が付かないでいる新人アーティストの発掘を兼ね、なおかつアーティストにとっては短時間に多くの人達に作品を見ていた

第5回HISLEA ウィークのお知らせ 6月17日(日)～23日(日)

深田マコさん(HISLEA WEEK 担当)

この特別企画は、毎年HISLEAローカル会員達が、魅力あるイベントや手作りのツアーを企画または紹介し、日本在住会員の皆様にハワイの真の楽しみ方を紹介したり、会員同士や理事達と親睦を図ることを目的としています。今年で5回目になるHISLEA WEEKは、リピーターも多く、新たな企画をご用意しています。プライベート・ヨットクラブでの懇親会や、米国ミリタリーの保養施設内で見えるディナーショー、チャリティ・ゴルフ、ビショップ博物館日本語ツアーや、シャングリラ日本語ツアーをはじめ、パワースポットでマナを浴びながら楽しむティータイムや、サンセット・カクテルアワーや、会員同士のBBQパーティなどなど、普通の旅行社では味わえないような企画を考案中です。初めての方たちも、リピーターの方たちもHISLEA WEEKをめざしてハワイに集い、会員同士の親睦をはかりませんか？ 幹事一同、心よりお待ちしております。なお、イベントの詳細は、イベントカレンダーをご覧ください。

だくまたとない機会となるユニークな美術展です。大変な仕事ですが多くの人達に支えられ、今年も成功の内無事に終えることが出来ました。

ナデシコ展

岡田浩美さん(ナデシコクラブ代表)

今年もナデシコクラブは昨年に引き続き、東日本大震災復興支援展を行いました。

「絆～つながりを深めて」をテーマに、メンバーが実際に訪れた被災地で作られている手仕事品を被災地から直接ハワイに届けて紹介、販売を行いました。

手仕事品はほとんどの場合、仮設住宅に被災者が集まり細々と手作りをしていますが、その背景には心打たれるストーリーがあり、ただの商品ではなく被災者の思いが込められています。会場にはテレビのニュースなど紹介された手仕事品を知っている人もいて「これを買いに来ました!」と多くの方に喜んでいただきました。

ナデシコが今年、もう一つつながりを深めて実現したのは、気仙沼の地福寺住職率いる「カッサパ」音楽法話バンドの皆さんをハワイにお呼びすることができたことでした。エキスポではメインステージでのコンサートを中心に、義援金を募るための気仙沼や地福寺オリジナルのグッズの販売が展開されました。

ご住職が「ハワイのアロハスピリットは復興を支える気持ちそのままです。気仙沼の海岸がワイキキビーチのようにまた人が集う場所に蘇るように頑張ります。」と話されていたのが印象的でした。

ご住職が「ハワイのアロハスピリットは復興を支える気持ちそのままです。気仙沼の海岸がワイキキビーチのようにまた人が集う場所に蘇るように頑張ります。」と話されていたのが印象的でした。

<HISLEA美術展協賛寄付>

合計\$5,850のご寄付を企業様、団体様、個人様からいただきました。ありがとうございました。

(\$1000)Kainahale Hawaii Realty, Inc., (\$600)JTB Hawaii, Inc.(\$400)Fogarty Realty Inc., Starts Int'l Hawaii Inc., Nippon Travel Agency Hawaii, Inc., (250)Rikiya Asai & Alan Aoki, (\$200)US Kinden Corp, Pacific Rim Bank, Shotaro Hirata, JCB Credit Card Co., Hawaii HIS Corp., Central Pacific Bank, Lighthouse Hawaii, Good Times Ltd., Toyo Buildings Inc., Noguchi & Associates, Alaka'i Mechanical Corp., Terada, NTT Docomo USA, Inc., Pearl CC, Sachi Hawaii Pacific Century Properties (\$70)Bishop Museum, Na Lima Mili Nulu No'eau LLC, Hisae I Shouse (\$400分食事券)Restaurant Suntory, (4人分ゴルフプレー券)Prince Resorts Hawaii, (\$200分商品券)Marukai Corp., (\$200分宿泊券)Waikiki Joy Hotel



いよいよ本番、スタートラインでの坂井会長のピーピー笛と庄野名古屋支部長の拍子木に調子を合わせ「ワッショイ!WASSHOI!ワッショイ!」。地元の高校生の手(ほとんど担ぎ手は彼らですが)を借りて、彼らの中に分け入りお御輿を上下に揺さぶり、「ワッショイ! WASSHOI!ワッショイ!」気持ち最高潮、「祭りだ!祭りだ!イケイケどんどん!」沿道の観衆の掛け声「ワッショイ!」にも励まされ、何とか2~300mの当たりで息切れか?選手交代!暫く掛け声にて帯同していると異様なハイな気持ちを抑えられず再度担ぎ手に分け入り、「ワッショイ!WASSHOI!ワッショイ!」。一生の思い出になりました。

クリオウオウ・バレー ハイキング

3月3日(日)

野口純世さん(会員)

ホノルルフェスティバルの週末だったせいかHISLEAの参加者は4人、あとはSIERRA CLUBの常連らしき方が多く、リーダーを含む総勢20人がアイナハйнаとハワイカイの間にある山側の住宅地の奥から出発した。少し雲が多く木々の間から差し込む木漏れ日も強くないので、絶好のハイキング日和。鳥のさえずりも吹く風も涼やかで心地良い。歩き出してしばらくすると、クリオウオウ・リッジ・トレイル(Kuliouou Ridge Trail)との分岐点があり、こちらは距離も長く難易度も高いようだが、私達は渓谷に沿った下のトレイルに行く。初心者コースといえども平坦ではなく岩の上り下りが時折あって、出発前にリーダーがたくさん持参された杖を、持っていない人に持っていきよう強く勧めたことに納得する。健康食品としてジュースなどでは見かけるノニのブツブツがある実や、生命力が強くハワイの固有種にとっては侵略的外来種であるというストロベリー・グアバの群生を眺めたりと説明を楽しみながら進む。また、ここはハンティングエリアでもあり、途中で分かれ道かなと思うような横道が出来ているのは、ハンターと犬が獲物の野豚を追っ



て何回も走ったために出来た跡だということも興味深かった。ちなみにクリオウオウとは、隣接する「ニウ」バレーが「ココナツ」の谷という意味で、ココナツで作った膝(クリ)につける楽器が響く音を試した場所らしい。

ハワイ語セミナーに参加して

3月8日(金)

芦沢厚子さん(会員)

ハワイは、大好きで、何度か訪問していました。友達に、「なぜハワイが好きなの」と言われると、「ハワイは、気候が良いし、暖かいし、風も心地良く、とにかく気持ちがいいの」の答え、そして、今まで忙しく働いて来た私にとって、ハワイの音楽は聞くだけで心が癒されました。

でも、長期滞在に変わり、フラのレッスンに通う内にハワイ語が少しでも解ればと思い、今回のセミナーに参加しました。講師の浅沼正和先生のご指導のもと知っているハワイ語を書き出す事から始まり、ハワイ文化の歴史、言葉の意味、ハワイ語の基礎等とても解りやすい説明でした。私は、6個しか書き出せませんでした、終わってから帰宅途中のハワイ語の標識が気になり始めま

した。HawaiiはHawai`iなんですね。そしてハワイ語は、オーストロネシア語族に属しポリネシア人の言葉だと初めて知り、歴史文化の深さを知ることが出来ました。

又、ハワイ語の挨拶は、実践しながらで、とても和やかでした。その中で、Maika`i(マイカーイ)は元気です。いつも買物に行くフードランドのマイカイカードは元気カードだったんです!そして、フラは、ハワイ語で「表現する」フラダンスは、表現するダンスだと教わり、心を伝える大切さを思い、より一層頑張りたいと思いました。今回、思い切って参加して本当に良かった、ハワイの言葉に触れるのがもっと好きになりそうです。本当に有り難うございました。

蕎麦打ちの実演と打ちたてを食べる会

3月6日(水)

川勝敏郎さん(会員)

案内役は、北陸は永平寺の門前でお蕎麦屋「てらぐち」を運営されている山口さんとお聞きして飛んで行きました。ハワイでプロ中のプロの実演が見られるのも不思議な感じでしたが、山口さんも雪深い永平寺からハワイに逃げて?来られていたようです。小生も日本で「こね鉢」もっており少々お

蕎麦にうるさいほうですが、山口さん（二八そば）のこねるに50分、のばすに30分、汗が噴出している仕事ぶりを見て、自分の蕎麦がなぜうまくいかないか納得しました。小生は、今まで水廻しが雑すぎました（山口さんの仕上げ段階は、ほんの数滴ずつの水やりでした）。

信州をはじめ、北海道から九州まで蕎麦粉の産地は沢山ありますが、2週間程早採りをする福井産のそば粉が一番だとか。そう言えば、山口さんのお蕎麦は少し緑がかった色でした。

出来たてのお蕎麦を、今や遅そしと待ち構える今夜の参加者14名で、ジュンさんの作った白汁から山口さんが合せて作った大根おろしたっぷりのだし汁につけて頂きました。

ハワイで、なんでこの歯ごたえのあるおいしいお蕎麦が食べられるの？と思いながらおかわりを続けた小生でした。冬場は修行僧も寒さで逃げ出す事があるという永平寺、気候のいい季節に「てらぐち」さんを訪ねてみたいと思います。

山口さん、ジュンさん、本当に有難うございました。参加者を代表してお礼まで。

日本地区本部

ゴルフ懇親会

3月11日（月）

馬場弘人さん（日本地区本部長）



日本地区本部執行役員田中久雄氏のお手配の下、「日本地区本部主催・ゴルフ懇親会（5月27日）10組40人、米軍座間ゴルフの下見ツアー」を役員、世話役12名で決行。写真でお解かりの様に、若干寒さの残る肌

寒い1日ではありましたが、賑やかに、ワイワイガヤガヤ！参加者の皆さん、全盛時よりは腕が落ちた？ものの、最後のビッグアメリカンステーキ完食まで楽しませていただきました。次回、5月27日、全国からの会員の皆様のご参加でさぞかし盛り上がる事でしょう。世話役一同、再会、大変楽しみにしております。

夜桜観賞ツアー

3月21日（木）

馬場弘人さん（日本地区本部長）



思いつきの発作的な？極めてSHORT NOTICEでのご案内にも関わらず、日本地区本部、迫田さん、武居さん、吉田さん他計20名の方々が急遽ご参加。激務で参加出来なかった方々が約15名。特に大山先生は残念がっておられました。

5時半に恵比寿の居酒屋で2時間半程氣勢を上げ、取り敢えず裏の公園の満開の桜の下でアリバイの？写真撮影。その足で一駅先の中目黒に地下鉄で移動。目黒川沿いの満開桜を「アロハテーブル」（本店はホノルルにあるらしい）で満喫。夜桜観賞の人達がウジョ！ウジョ！今年は想定よりも開花が異常に早く、準備が間に合わず、ライトアップの夜桜観賞は出来ずでしたが、皆でワイワイガヤガヤ！大いに盛り上がりました。今回は会員八木澤さんの千代田区1番町のイタリアン「ピアンカーネ」で再会の約束をして、三々五々解散となりました。」



東京首都圏支部

第5回ハイキング同好会

3月14日（木）

赤堀智行さん（企画・運営部長）

参加者15名で都心にある歴史的庭園の一つ、新宿御苑を散策しました。やや肌寒い感がありましたが、広大な庭園（58ha、周囲3.5km）を元気に和気藹々と多種多様な木々や満開を待つ植物群の中をおしゃべりの間が空くことなく楽しみました。

新宿御苑は徳川家康の家臣・内藤氏の江戸屋敷の一部で、1906年に皇室の庭園に、1949年には国民に一般開放されました。庭園内はフランス式整形庭園、イギリス風景式庭園、日本庭園が巧みにデザインされた明治を代表する近代西洋庭園であります。歴史的な巨樹や多種多様の植物が美しい花を咲かせており、新宿のビル群に囲まれた中での景観は見事としか言いようがありませんでした。また、かつては東洋一の規模を誇った大温室も熱帯植物を中心に2,700種類の植物が色とりどりの花を咲かせ、ここでも皆さんを和ませてくれました。数時間の散策後は武居ご夫妻のご紹介でハワイアンミュージックの草分け的存在である清水氏の店、新宿「布哇庵」で遅めの



ランチと清水氏によるハワイトークをエンジョイし解散となりました。

支部ハイキング同好会は①都内庭園等の散策を2回/年 ②バス、船を利用したハイキングを2回/年 ③山岳縦断等知力・体力を使うハイキングを2回/年実施しております。

次回5月は③の神奈川県金時山へのハイキ

ングです。皆で金時娘に会いに行きましょう。

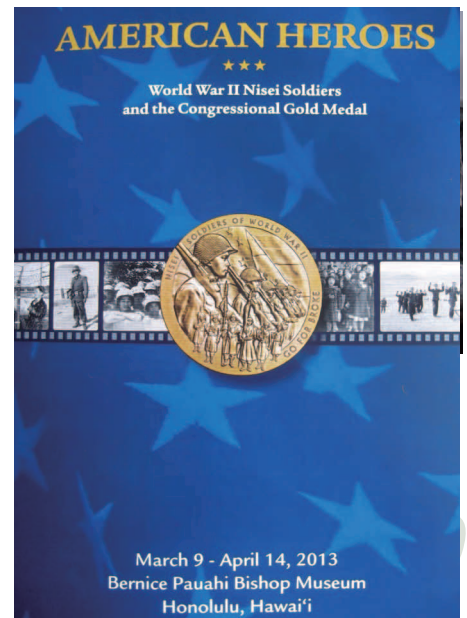
ハワイアナ

ワン プカ プカ

浅沼正和さん(ビショップ博物館ボランティアガイド)

日系二世兵士の功績を称える展示が4月14日までビショップ博物館で開かれています。第二次世界大戦中、米国人として戦った第100歩兵大隊を「ワン プカ プカ」と呼びます。プカとはハワイ語で「穴」を意味しますので、こんな云い方になったのでしょう。日系二世部隊の100大隊と442部隊は欧州戦線で戦い、その多くの犠牲を礎に戦後の

日系米国人の地位を揺るがぬものになっています。2011年12月になり、その米国人としての功績はやっと米国議会でも認められ元日系兵士に金のメダルが贈られました。通訳兵として情報収集や翻訳、捕虜の尋問にあたったMISと第1399工兵部隊も日系部隊として第二次世界大戦当時に従軍しています。昨年12月に亡くなられたダニエル・イノウエ上院議員も442部隊で欧州戦線に赴きイタリアで負傷し右手を失われています。負傷した兵士に贈られるパープルハート勲章が9486名もの日系兵士が授与されていることから、多くの血が流された戦いであった事が解ります。



Mahalo

ご寄付をいただきました。

設立5周年記念 特別ファンデレイジング(寄付金募集)

—伝えていこう “アロハの心”
ハワイと日本から世界に向けて—

(\$500) 糟谷泰男・純子様、

(\$125) Nofon Hawaii, Inc.様、

(\$100) 野田暉二・武美様、(\$50) 三矢毅様、

(\$30) 辻弘昭様、田中美恵子様、(\$10) 中野亜紀様、

(¥20000) ジャパン・ライフ・デザイン様

(2013年2月1日~28日)

ありがとうございました。

医療相談

日本語クリニック

「ワイキキ緊急医療クリニック」
堀育史院長

会員証を提示すると、初回無料相談、血圧測定、滞在中のアドバイス、専門医の紹介等を受けられます。

Bank of Hawaii Bldg. 3階
☎ (808) 924-3399

名医による無料健康相談

大山廉平ドクター

(会員・顧問/東京都済生会渋谷診療所所長)

Eメールで気軽に相談できます。

ご希望の方は、①姓名、②会員番号、③返信用Eメールアドレス、④病歴、⑤相談内容を下記メールアドレス宛お送りください。

ご本人のみならず、ご家族お知り合いの方、病気と断定できないことでも健康のことでしたらなんでもご相談ください。

Eメール: oyama@saichu.jp

(編集担当: インフォメーションコミッティ/石毛克祐)

インフォメーションセンター

イベント申し込み等にご利用ください・事故、病気等緊急の際は24時間電話相談受付(5時以降は緊急相談のみ)

場 所: ワイキキビジネスプラザ11F #1108A (2270 Kalakaua Ave)

電 話: (808)428-5808

電話応対: 毎日午前9時~午後5時(日本時間: 午後2時~午後10時)

ヒスレア・オアシス お待ち合わせ、懇談にご利用ください。(1回のご利用は、1時間程度でお願いします。)

朝日新聞、ハワイ報知の閲覧、インターネットを無料でご利用いただけます。日本語の図書もあります。

場 所: c/o Plumeria Lounge ワイキキショッピングプラザ地下1階「るるぶ」デスク奥 2250 Kalakaua Ave. B1F #LL-111

利用時間: 毎日午前9時~午後5時

当協会の概要、入会案内: www.hawaiiseniorlife.org をご覧になるか、パンフレットをご請求ください。